



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場会社名 日本コンピューター・システム株式会社

上場取引所 大

コード番号 9709

URL <http://www.ncs.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松木 謙吾

問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営管理室長 (氏名)山下 政司 TEL (06)6946-1991

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,334	△10.3	△134	—	△146	—	△204	—
23年3月期第2四半期	8,181	4.0	△167	—	△208	—	△147	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △224百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △209百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△18.04	—
23年3月期第2四半期	△13.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,700	7,180	48.8
23年3月期	15,423	7,426	48.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,180百万円 23年3月期 7,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	△0.8	320	—	320	—	100	—	8.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	11,793,600株	23年3月期	11,793,600株
24年3月期2Q	463,702株	23年3月期	467,002株
24年3月期2Q	11,328,798株	23年3月期2Q	11,325,770株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により企業の生産活動が停滞し、厳しい状況のなか推移いたしました。サプライチェーンの復旧に伴い、生産や輸出が持ち直しつつあるものの、ギリシャ財政危機による欧州の金融システムに対する不安や円高、株安など先行きは依然として不透明な状況となっています。

情報サービス産業におきましては、震災復興の影響により不要不急のIT関連投資の抑制傾向が強くなり、国内IT市場はマイナス成長と予測されています。このような状況のなか、市場での競争はさらに激しさを増しており、経営環境は厳しい状況にありました。

このような環境の下、当社グループは、新規開発案件が減少するなか、クラウドサービスの拡充や、スマートフォンやタブレット型端末など多機能携帯端末を活用したソリューションの提案に注力してまいりました。また、顧客の情報システムの運用支援サービスにおけるサービス範囲を広げて付加価値を高めるとともに、BCPの観点からもデータセンターを活用したITOサービスの拡販にも注力いたしました。しかしながら、企業のIT関連投資が抑制されたことで受注が振るわず、システム開発およびシステム機器販売が大きく落ち込み、業績は低調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、73億34百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

また、営業損失および経常損失は、外注費削減や諸経費の縮減などコスト圧縮に取り組んだことにより前年同期実績に比べ減少したものの、売上高が大きく減少したことから、営業損失1億34百万円（前年同期は営業損失1億67百万円）、経常損失1億46百万円（前年同期は経常損失2億8百万円）となりました。また、東京・名古屋の事務所移転に伴う特別損失を計上したことにより四半期純損失2億4百万円（前年同期は四半期純損失1億47百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は147億円となり、前連結会計年度末に比べ7億22百万円減少いたしました。流動資産は99億98百万円となり、7億1百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少(7億66百万円)等であります。固定資産は47億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は75億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億76百万円減少いたしました。流動負債は33億44百万円となり、3億47百万円減少いたしました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少(1億21百万円)、未払金の減少(2億85百万円)等であります。固定負債は41億76百万円となり、1億28百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の減少(84百万円)、長期未払金の減少(62百万円)等であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は71億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億46百万円減少いたしました。主な要因は、第2四半期連結累計期間における四半期純損失の計上(2億4百万円)等であります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の48.2%から48.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成23年10月19日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

有形固定資産(リース資産除く)の減価償却の方法の変更

従来、当社及び連結子会社において、有形固定資産(リース資産除く)の減価償却方法について、定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、将来にわたり定額法に変更しております。この変更は、当社の主要拠点の移転に伴って新たに取得した資産が、当社の有形固定資産総額に占める割合が大きくなったことを契機に、有形固定資産の処分・更新実績や使用状況、保有資産の構成内容を検討した結果、投資効果や利益貢献が長期的かつ安定的に発現され、耐用年数にわたり取得原価を均等に期間配分する定額法が、安定的に収益を計上するサービス事業の拡大を予定している当社の状況に鑑みて、収益と減価償却費との合理的な対応を図り、より適正な期間損益計算を行うことに資すると判断したためであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の減価償却費が5,124千円減少し、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ5,124千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,034,066	4,455,821
受取手形及び売掛金	4,616,828	3,850,447
商品及び製品	146,486	131,788
仕掛品	496,709	721,444
繰延税金資産	228,921	418,293
その他	191,153	430,260
貸倒引当金	△14,245	△9,325
流動資産合計	10,699,920	9,998,731
固定資産		
有形固定資産	229,565	335,778
無形固定資産	384,375	522,214
投資その他の資産		
投資有価証券	1,105,359	1,626,114
繰延税金資産	1,584,817	1,498,779
差入保証金	506,769	284,017
その他	979,540	502,305
貸倒引当金	△67,143	△67,122
投資その他の資産合計	4,109,344	3,844,095
固定資産合計	4,723,286	4,702,087
資産合計	15,423,206	14,700,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	460,934	441,652
短期借入金	375,000	460,000
1年内返済予定の長期借入金	1,051,516	930,316
未払金	1,218,952	933,835
未払法人税等	37,562	28,079
賞与引当金	267,750	264,969
受注損失引当金	2,136	3,709
その他	278,096	281,508
流動負債合計	3,691,948	3,344,070
固定負債		
長期借入金	1,458,686	1,374,028
退職給付引当金	2,654,324	2,673,197
長期末払金	191,446	128,974
固定負債合計	4,304,456	4,176,199
負債合計	7,996,405	7,520,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,775,100	3,775,100
資本剰余金	3,880,752	3,880,687
利益剰余金	83,841	△143,144
自己株式	△142,311	△141,306
株主資本合計	7,597,382	7,371,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△162,686	△183,843
為替換算調整勘定	△7,894	△6,944
その他の包括利益累計額合計	△170,581	△190,788
純資産合計	7,426,801	7,180,548
負債純資産合計	15,423,206	14,700,818



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,181,614	7,334,821
売上原価	6,651,859	5,716,938
売上総利益	1,529,754	1,617,883
販売費及び一般管理費	1,697,634	1,752,302
営業損失(△)	△167,879	△134,419
営業外収益		
受取利息	5,951	2,415
受取配当金	9,334	9,139
仕入割引	5,272	—
保険配当金	5,679	6,000
持分法による投資利益	—	11,664
その他	4,318	3,555
営業外収益合計	30,556	32,776
営業外費用		
支払利息	22,996	25,454
有価証券償還損	—	4,814
有価証券売却損	2,255	2,463
有価証券評価損	30,153	9,045
持分法による投資損失	5,680	—
その他	9,652	2,886
営業外費用合計	70,736	44,665
経常損失(△)	△208,060	△146,308
特別利益		
投資有価証券売却益	—	21,000
特別利益合計	—	21,000
特別損失		
事務所移転費用	11,265	156,157
会員権評価損	—	5,050
特別損失合計	11,265	161,207
税金等調整前四半期純損失(△)	△219,325	△286,516
法人税、住民税及び事業税	6,576	6,689
法人税等調整額	△78,491	△88,872
法人税等合計	△71,915	△82,183
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△147,410	△204,332
四半期純損失(△)	△147,410	△204,332

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△147,410	△204,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,854	△21,156
為替換算調整勘定	△2,728	949
その他の包括利益合計	△62,582	△20,206
四半期包括利益	△209,992	△224,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△209,992	△224,539
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。